

公的な
支援制度も

まずは無料の支援で省エネ相談!

1日でエネルギーのムダを見つけます!

無料省エネ診断

今までに
約2万社
が受けています!

省エネ診断のお申し込みや
様々な事例紹介

<https://www.shindan-net.jp/>



エネルギーの専門家が現場に赴き、原則1日でエネルギーの使用状況を診断します。診断の結果、お金をかけずに出来る省エネと、設備投資による省エネを、具体的な省エネ効果とともに、後日報告書にて提案します。これまでに幅広い業種の方々が受診し、省エネによるコスト削減を実現しています。

省エネのお悩み、なんでも相談!

省エネルギー相談
地域プラットフォーム

全国に
相談窓口があります!

お近くの地域の
相談窓口を検索

<https://www.shoene-portal.jp>



お近くの省エネルギー相談地域プラットフォームが経営状況や課題に合わせ、さまざまな分野の専門家をコーディネートしながら皆様と伴走しつつ省エネ取り組みに関するサポートをきめ細やかに行います! 豊富な支援実績を持っているエネルギーと経営の専門家が、経営改善につながる省エネ提案や、お得な補助金の紹介・申請のお手伝いを行います!

省エネ設備・機器の導入費用を一部補助!

平成30年度エネルギー使用合理化等事業者支援事業の概要

事業者の省エネ取り組みを支援します! **省エネルギー設備への入替支援**

I. 工場・事業場単位 工場や事業所において、既存の設備からエネルギー消費効率の高い設備に入替えと省エネ対策を行う場合などに、補助金が活用できます。

補助対象経費	設計費、設備費、工事費
1事業あたり 補助金限度額	【上限額】 15億円/年度 【下限額】 100万円/年度

例: 店舗の照明・冷蔵冷凍設備を高効率設備に入替えとエネマネ事業者を活用し、総工費9,000万円をかけて、スーパーの店舗を改修の場合
9,000万円 × 補助率1/2 = 4,500万円の補助

II. 設備単位 下記のような設備を省エネ性の高い設備に更新する場合も、補助金が活用できます。



補助対象経費	設備費
1事業あたり 補助金限度額	【上限額】 3,000万円 【下限額】 30万円

例: 店舗にて、既存照明をすべてLED照明に入替えて、エネルギー使用量を削減する場合
600万円 × 補助率1/3 = 200万円の補助

改正省エネ法による、税制優遇 **省エネ促進税制**

省エネ対象設備を導入する際に、税制優遇制度があります。
省エネ対象設備: ボイラー、工業炉、産業用ヒートポンプ、コージェネレーション設備、モータ、変圧器等

詳細は「省エネポータルサイト」へ!

http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/



パンフレットのダウンロードはこちら!

http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/media/



専門家のサポートで無理なく・おトクに経営改善。

小売業の皆様 (コンビニスーパー)

コストカットにつながる情報、教えます!

電気代は ダウン! 売上はアップ!?



いったいどうやって?!
ヒントはここの中!

その答えは、
“省エネ”です!

“省エネ”が
コスト削減も、
業務改善も、
企業価値向上も…
解決します!

経営課題を見つけ、一つひとつ取り組むことも重要ですが、複数ある課題を同時に解決していく視点を持つことが、近年注目され始めています。

例えば、コスト削減に有効な省エネルギー。

経営課題に取り組むことで結果として省エネルギーもできたという事例や、省エネルギー対策を実施することで同時に他の経営課題の解決につながった、という事例がたくさんあります。

表紙のキャッチコピー「**電気代はダウン!売上はアップ!**」は実際に小売業で蛍光灯をLED化することで、電

力消費量を約30%を削減。さらに店舗内が明るくなったことで、見やすい展示ができるようになり、売上が20%アップしたという事例です。

国の支援制度を上手に利用することで、省エネルギーや経営のプロの支援を受け、効率的に、そしてお得に省エネ対策に取り組むことが可能です。

ここでは、一般社団法人省エネルギーセンターの省エネ事例集や省エネ診断事例、省エネルギー相談地域プラットフォームのヒアリング事例などから集めた小売業の皆様の声をご紹介します。

💡 きっかけは様々…

契約電力料金が高かったのでエネルギー利用を見直した

照明を間引いて営業していたが暗い店舗は魅力的ではないという従業員の声があった

受電設備の仕様が地域に適合せず老朽化も進んでいたため更新を検討した

災害を経験し、エネルギー利用について考え直した

📉 こんなにコスト削減できた!

店内照明をLEDに変えた結果、
電気代が300万円削減できた

電気代
300万円
カット

暖房用温水ボイラの空気比調整のみで
年間15万円以上削減

年間
15万円
カット

電力消費量
30%
カット

店内のLED化で
電力消費量を年間30%低減させることができた

電力消費量
20%
カット

冷凍冷蔵ショーケースに営業時間以外はナイトカバーを設置。
冷気の庫外流出を防止し、電力消費量を20%削減!

補助金が活用できることを知り、「エネルギーの見える化」のための機器を導入
約30%の省エネ、節電効果があった
成功モデルとして、他店舗も検討中

約**30%**
節電



省エネ≠我慢。特別なことはしなくて良い!

搬入口の風の吹きこみを防ぐエアータンクを調整するだけで電気代削減

2台あるボイラを交互運転に変えるだけでピーク電力値が下がった

来客数の多い日は施設内温度が高いため、暖房を弱めると消費電力が減った



生まれた副次的メリット

LED導入で店舗が明るくなり、
お客様が店の奥まで入ってくれるようになったことで
売上が20%伸びた!

ホームセンターの店舗をリフォームする際に環境性能の高い建物にしたら、
環境問題に取り組む企業として、企業価値が上がった!

商店街の店舗全てで高効率照明を導入したことにより、
統一感が出て活気ある店舗づくりの第一歩となった

公的支援が充実!! カンタン・無料でご相談を!!